

1) ご使用前の確認及び注意事項

- 本説明書はPC専用ソフトの取扱説明書となります。製品の名称等は本製品ご購入の際に付属している「撮影機能付掛け時計 C-520 製品取扱説明書」をご確認ください。
- 本製品をご使用頂く前に、必ず十分に充電を行ってから操作を開始してください。
- 本製品をカメラとしてご使用いただく際は必ずmicroSDカード（別売）をセットしてから操作を行ってください。（最大32GB対応）※本製品はビデオカメラです。時刻の表示など時計の精度を保証するものではありません。ご注意ください。

2) PCソフトを使用した接続方法

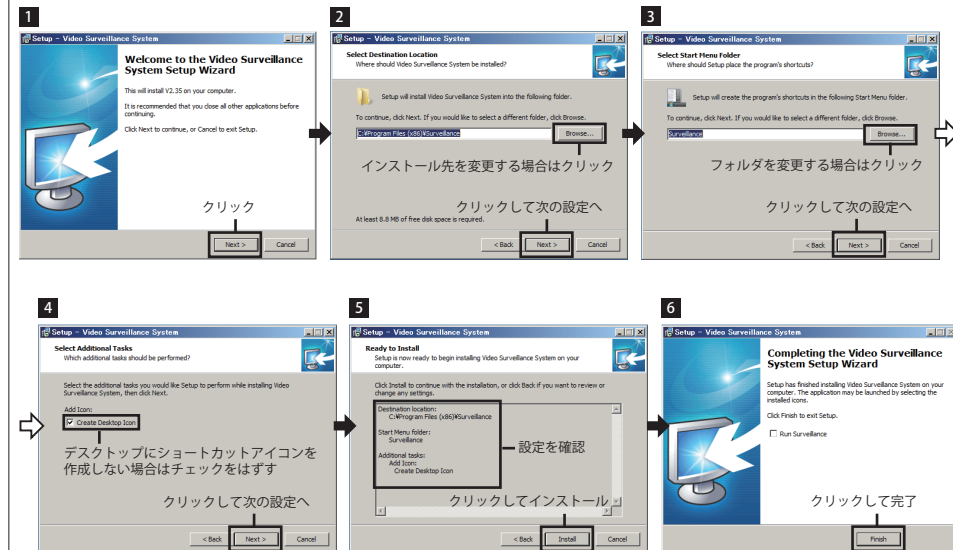
- 本製品を専用のPCソフトでネットワークに接続すると、PCでリアルタイムの映像確認や遠隔操作を行うことができます。また、タイムスタンプ等の各種基本設定、撮影機能設定（動体検知、写真撮影）を変更することができます。
- PCでネットワーク機能をご利用いただくには、スパイダースX公式サポートページより専用のソフトをダウンロードしていただく必要があります。

■ネットワーク接続ツール「Surveillance.exe」を下記ページよりダウンロードしてください。

スパイダースX 公式サポートページ <http://www.onsquare.jp/support/spydersx.html>

インストール方法

- ダウンロードした専用ソフト「Surveillance.exe」をダブルクリックして起動します。
- 1の画面が表示されるので、「Next>」をクリックして2へ進みます。
- インストール先を設定します。自動的に入力されるので変更する場合は「Browse」をクリックして、任意の場所を指定します。設定したら「Next>」をクリックして3へ進みます。
- スタートメニュー登録フォルダを設定します。変更する場合は「Browse」をクリックして任意の場所を指定します。設定したら「Next>」をクリックして4へ進みます。
- ソフトのショートカットアイコンをデスクトップに作成するか選択します。チェックを外すと作成されません。設定したら「Next>」をクリックして5へ進みます。
- 2～4の設定を確認します。「Install」をクリックするとインストールを開始します。
- インストールが終了すると6の画面になります。「Finish」で完了します。



【接続方法】



- 製品本体のLANケーブルコネクタ差込口⑦に付属のLANケーブルコネクタをつなぎ、ネットとつながっているLANケーブルを接続し電源スイッチ⑤をONにします。ネットに接続されるとステータスランプC⑧が緑色に点滅します。
 - 製品本体の電源コネクタ差込口⑩と付属の電源コネクタをつなぎ、PC等または別売のACアダプタに接続します。
- ※ネット接続が不安定になる場合があるので外部電源を使用しながら接続を行ってください。

【ソフト上で動画を閲覧、撮影】

- 製品本体の電源/操作スイッチ⑤をONにし、インストールした「Surveillance」のアイコンをダブルクリックして起動します。
- 右の「Login」画面が表示されるので、UserNameとPasswordとともに初期設定の「admin」と入力し、「OK」をクリックします。
- ※UserNameとPasswordはソフト上で変更できます。
- ※「Auto login」にチェックをいれると次回起動時から自動的にログインされます。



1) カメラの接続

- 画面右側の「List」タブの下に「Group1」フォルダと「GroupNoUsed」フォルダがあります。製品本体のカメラがネットに接続すると自動的に「GroupNoUsed」フォルダの下にカメラ名（IPアドレス（工場出荷時は192.168.1.168）_Dataport番号（時計裏のシールに記載））が表示され、接続していることを確認できます。
- ※カメラが接続されない場合は右下の ボタンをクリックしてください。
- カメラ名をダブルクリックすると、番号が「Group1」フォルダに移動し録画画面が表示されます。



2) カメラの設定・情報確認

- 製品本体のカメラが接続されている状態で設定するカメラの録画画面を選択し上部タブの「Parameters」をクリックします。
- 右図の「Device setup」画面が表示され、左側の設定メニューから各項目の設定を変更することができます。
- 設定を変更したら必ず「Apply」で設定を完了してから画面を閉じます。

■ デバイス情報の確認

- 設定メニューの「Device Information」をクリックするとカメラの情報が確認できます。
- 「Device name」でデバイスの名前を任意で変更できます。
- 「TimeZone」でお住まいの地域のタイムゾーンを設定できます。

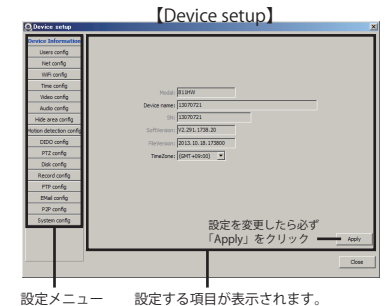
■ ユーザー情報の設定

- 設定メニューの「Users config」をクリックするとユーザー情報の設定ができます。
 - 「User information」の「Add」で同じカメラの撮影を閲覧できる新規ユーザーを追加することができます。
 - 「UserName」と「Password」に任意のユーザー名とパスワードを入力し、「User group」でユーザーグループを選択します。
- Administrators ... すべての機能を操作できる / Systems...閲覧のみ/Guest...閲覧のみ+PTZ制御ができない
- ※PTZ機能については本製品は対応していません。

- 「Save」で保存します。「Modfy」でユーザー情報を変更できます。「Delete」でユーザーを削除します。

■ ネットワーク情報の設定

- 設定メニューの「Net config」をクリックするとネットワーク情報の確認と設定ができます。



■時間の設定

- ・設定メニューの「Time config」をクリックすると時間の設定ができます。
- ・「Local time」はPCの時間に合わせます。「Custom time」は任意の時間に設定できます。

■動画の設定

- ・設定メニューの「Video config」をクリックすると動画の設定ができます。
- ・「Pri.stream」でメインカメラ、「Sec.stream」でサブカメラの各項目の設定をします。

●VideoType：動画圧縮規格 ●Resolution：動画サイズ ●FrameRate：フレーム数 ●IPIntervale：IPインターバル
●BitRate(kbps)：ビットレート / Title：カメラの名前 / OSD Color：タイムスタンプの色 / FlipHorizontal：左右反転
●FlipVertical：上下反転 ●WDR：ワイドダイナミックレンジ ●Show framerate：フレームレートを表示

- ・有線LANを使用する場合は「Using Ethernet」を、無線LAN (Wi-Fi) を使用する場合は「Using Wireless」をクリックするとそれぞれの接続に適した動画設定となるので便利です。
- ・画面下の調節バーを左右にスライドさせるとで画面の色調補正ができます。

●Brightress：明るさ ●Contrast：コントラスト ●Saturation：彩度 ●Hue：色合い ●Sharpness：シャープネス

- ・色調補正を初期設定に戻す場合は「Default」をクリックします。

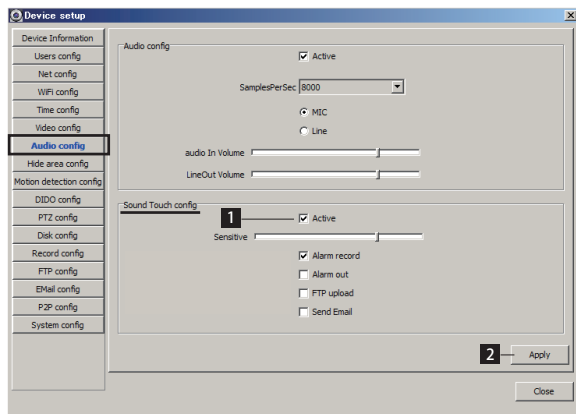
■音声の設定

- ・設定メニューの「Audio config」をクリックすると音声の設定ができます。
- ・録音を行う場合は「Active」をチェックし、ラジオボタンは「MIC」を選択します。

・本機で使用できない音感検知設定を無効にする必要があります。
「Sound Touch config」の「Active」**1** のチェックをはずし、「Apply」**2** をクリックし設定を完了してください。

CAUTION

音感検知設定を有効のままにしておくと、正しく録画ができない場合がありますので必ず設定を無効にしてください。



■SDカードの情報を確認

- ・設定メニューの「Disk config」をクリックすると製品本体にセットしたSDカードの情報を確認できます。
- ・「Disk」はカードの種類を表示します。
- ・「DiskSize(M)」はカードの全容量、「FreeSize(M)」は空き容量、「MinFreeSize(M)」は動作に必要な最低空き容量をメガバイトで表示します。
- ・「Refresh」で情報を更新します。

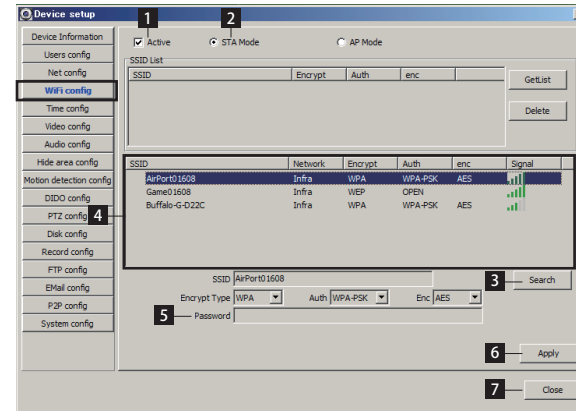
■Eメールの設定

※ご契約のプロバイダや、PC環境によっては本機能をご使用いただけない場合があります。

- ・設定メニューの「EEmail config」をクリックするとEメール通知設定ができます。
- ・「Send」は送信者のメールアドレスを入力します。
- ・「Recv」は通知先メールアドレスを入力します。複数設定する場合は改行して入力します。
- ・「Server」はSMTP送信サーバ名を入力します。プルダウンに該当名が無い場合は「None」を選択します。
- ・「UserName」は送信者のアカウント名を入力します。
- ・「Password」で送信者のメールパスワードを入力します。
- ・「Test」でデータ送信テストを実施し、「Apply」で設定完了します。

3) WiFiの接続

- ・製品本体のカメラが有線LANで接続されている状態でWiFi接続するカメラの画面を選択し、上部タブの「Parameters」をクリックします。



- 1 チェックを入れるとWiFi接続になる

- 2 STMP Modeを選択

- 3 接続可能なWiFiネットワークを検索

- 4 接続するネットワーク名を選択


- 5 ネットワークのパスワードを入力

- 6 設定完了
※完了しないと設定が反映されないで、設定後は必ずクリックしてください。

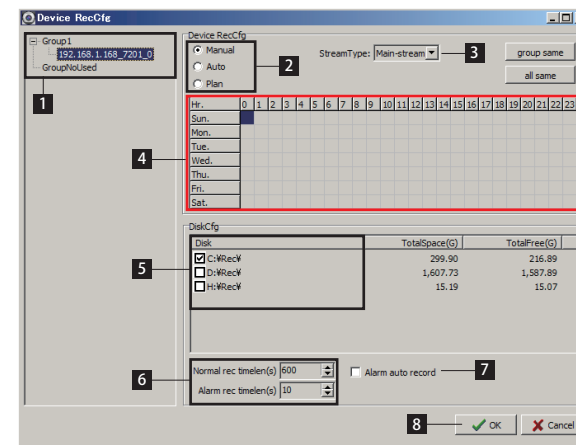
- 7 画面を閉じる

- ・ソフトを閉じ、製品本体の電源/操作スイッチ⑤をOFFにしたあとLANケーブルを抜きます。再度電源スイッチをONにしてステータスランプB⑨が赤色に点灯します。ランプ点灯後にWボタン⑫を1回押すとWiFi接続されます。
※一度接続すると一回接続したことのあるネットワークに自動的に接続されます。

4) 動画撮影

- ・ソフト上で設定し、画面右下ボタンの  をクリックすると下記の「Device RecCfig」画面が表示されます。
- ・手動撮影、自動撮影、時間設定撮影、動体検知撮影の設定を行うことができます。

※これらの機能を使用するには本ソフトを起動しておく必要があります。ソフトを終了してしまうと各録画設定は有効になりませんのでご注意ください。



- 1 Group田をクリックして設定するカメラ名を選択

- 2 撮影モードを選択

※Manual…手動撮影 / Auto…自動撮影 / Plan…時間設定撮影

- 3 StreamTypeから撮影する動画設定を選択

※StreamTypeの設定方法は2)の「■動画の設定」で設定します。
※「Pri.stream」と「Main-stream」は同義です。

- 4 「Plan」を選択した場合に録画時間帯を設定
※録画する曜日と時間のマスをクリックし設定します。

- 5 動画ファイルの保存場所を選択
※PC内で保存可能なディスクが自動的に表示されます。

- 6 撮影時の1ファイルの保存時間を秒数で設定
※Normal rec timelen(s) …通常撮影
Alarm rec timelen(s)…アラーム（動体検知）撮影


- 7 アラーム撮影を設定 ※5)動体検知を参照

- 8 設定完了

■手動動画撮影

- ・「Manual」**3** 設定後、上部タブの「Record」をクリックすると録画を開始します。録画が開始されると画面右上に赤色の●マークが表示されます。録画中に再度「Record」をクリックすると録画を停止します。


■自動動画撮影

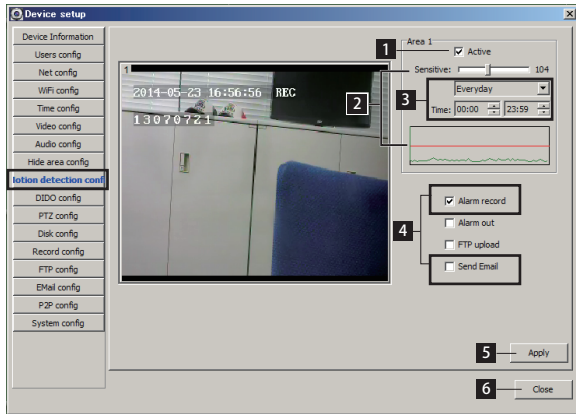
- ・「Auto」**4** 設定後、上部タブの「Record」が自動的にクリックされた状態となり録画を開始します。同時に撮影画面右上に赤色の●マークが表示されます。  で「Auto」以外の項目を選択すると録画を停止します。

■時間設定動画撮影

- ・「Plan」**5** 設定後、開始時間になると上部タブの「Record」が自動的にクリックされた状態となり録画を開始します。同時に撮影画面右上に赤色の●マークが表示されます。終了時間になると自動的に録画を停止します。

5) 動体検知撮影

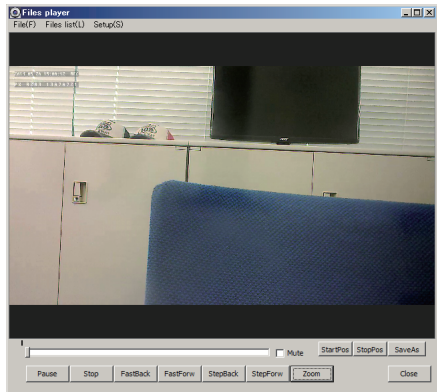
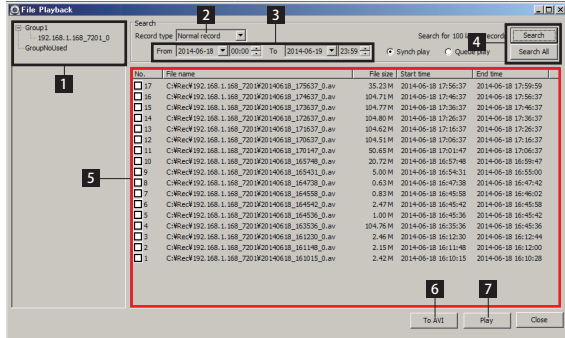
- 画面右下ボタンの をクリックし、カメラの動画設定後に「Alarm auto record」にチェックを入れます。
- 上部タブの「Parameters」をクリックし、「motion detection config」を選択すると下記の画面が表示されます。



- 上部タブの「Parameters」をクリックし、「Hide area config」で動体検知エリアを設定することができます。
- 「Active」にチェックを入れると画面上に四角い枠が表示するので、ドラッグして場所を調整しエリアを設定します。
- 「Apply」で設定を完了します。

7) PC内の動画再生

- 録画した動画をソフト上で再生、AVIフォーマット形式に変換することができます。
- 上部タブの「File Playback」をクリックすると下記の画面が表示されます。



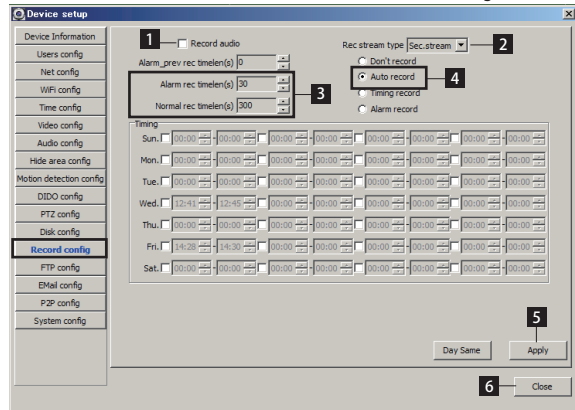
- 「Play」ボタンを押した後、自動的に動画の再生が始まります。
- 動画の各操作は下記の通りとなります。

- Play … 再生
- Stop … 停止
- FastForw … 早送り
- StepForw … 1コマ送る
- Mute … 消音
- StopPos … 終了位置
- Pause … 一時停止
- FastBack … 早戻り
- StepBack … 1コマ戻る
- Zoom … 拡大する
- StartPos … 開始位置
- SaveAs … カットした動画を保存する

- ・「Close」で画面を閉じます。

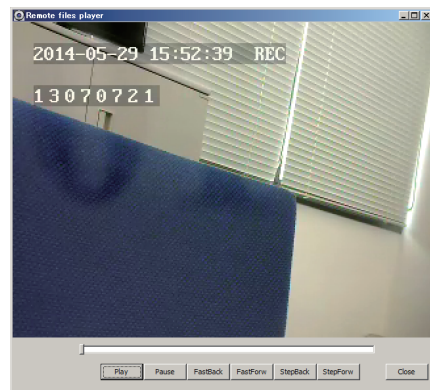
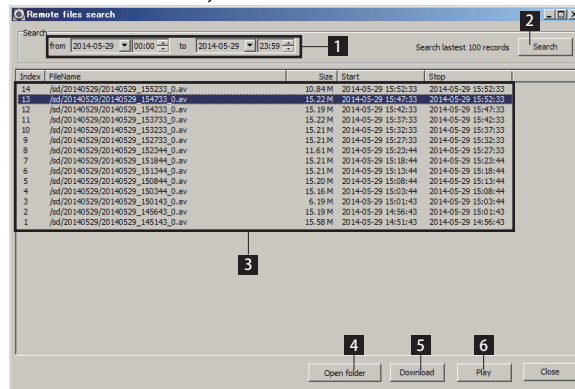
8) SDカードに保存される動画設定

- PCに保存されるデータとは別に製品本体にセットしたSDカードに動画を保存することができます。
- ※ここで設定する機能はソフトを起動していなくてもSDカード内に動画データが保存されます。
- 上部タブの「Parameters」をクリックし、「Record config」を選択すると下記の画面が表示されます。



9) SDカード内の動画再生

- 録画した動画をソフト上で再生、PCに保存することができます。
- 上部タブの「SD/TF Play」をクリックすると下記の画面が表示されます。



- ・「Play」ボタンを押した後、自動的に動画の再生が始まります。
- ・動画の各操作は下記の通りとなります。

- Play … 再生
- Stop … 停止
- FastForw … 早送り
- StepForw … 1コマ送る
- Pause … 一時停止
- FastBack … 早戻り
- StepBack … 1コマ戻る

- ・「Close」で画面を閉じます。

6) 写真撮影

- ネットに接続しているカメラの映像の写真をソフト上で撮影しPC内に保存することができます。
- 画面上部タブの「Capture」を1回クリックすると1枚写真を撮影し、PC内に保存されます。
- 画面上部タブの「Captue Search」をクリックすると、写真が保存されたフォルダが表示され、撮影した写真を確認できます。

【カメラを複数台使用する場合】

- ・本製品を複数台、または本ソフトウェアに対応したIPカメラ製品を別途設置し、最大64台までのカメラをネットワーク上で管理、操作することが可能です。
- ・カメラを複数台ネットに接続する場合、製品本体のカメラのIPアドレスをそれぞれ別のアドレスに割り当てる必要があります。
- ・「IPSearch」のアイコンをダブルクリックし、起動します。
- ・ネットにつながれているカメラの情報が一覧で表示されます。

※接続までに時間がかかる場合があります。

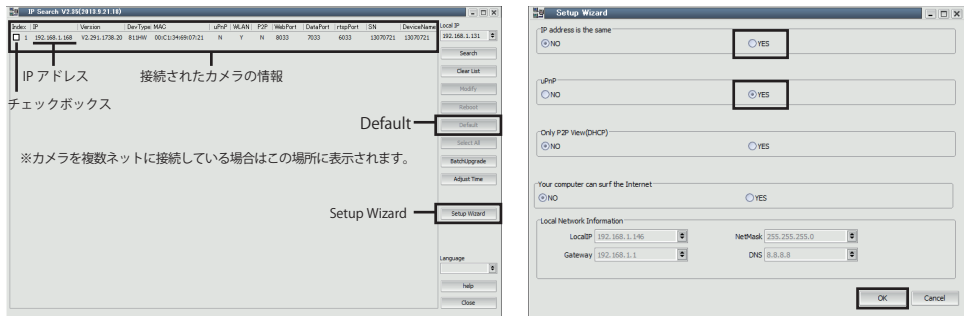
- ・左のチェックボックスにIPアドレスを変更するカメラをチェックし「Setup Wizard」をクリックします。

※全てのカメラを一括でチェックしたい場合は「Select All」をクリックします。

- ・「IP address is the same」をクリックし、「IP address is the same」と「uPnP」を「YES」に選択して「OK」をクリックします。

- ・カメラの一覧に戻ると、別のIPアドレスに割り当てられ約30秒後にカメラの情報が表示されます。

- ・カメラを工場出荷時の状態に戻す場合は「Default」をクリックします。



10) ソフトの設定

- ・画面右側にある「System」タブをクリックすると右の画面になります。各項目をクリックして「Surveillance」のソフトの設定を行います。

■ログインパスワードの変更

- ・ソフトを起動する際のユーザーネームとログインパスワードを変更することができます。
- ・「Modify Password」をクリックすると画面が表示されるので、「UserName」に任意のユーザー名を入力、「Old password」に今までのパスワード（初期設定は「admin」）、「New Password」「New Password2」に新しいパスワードをそれぞれ入力して「OK」をクリックすると変更されます。



■写真保存場所の変更

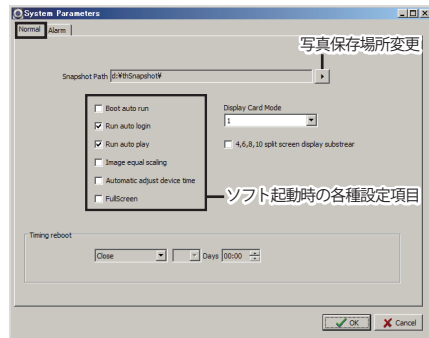
- ・Captureで撮影した写真の保存場所を変更することができます。
- ・「System Parameters」をクリックして「Normal」タブを選択します。
- ・「Snapshot Path」の [] から保存場所を設定します。
- ・「OK」をクリックすると変更されます。

■ソフト起動時の設定

- ・ソフトを起動する際の各種設定を行うことができます。
- ・「System Parameters」をクリックして「Normal」タブを選択し、各項目にチェックをいれて設定します。

- Boot auto run : PC立ち上げ時自動的にソフトを起動する
- Run auto login : 自動的にログインする
- Run auto play : 自動的に録画画面が表示される
- Image equal scaling : 画面のスケールを同じにする
- Automatic adjust device time : 自動的に時間を調整する
- FullScreen : フルスクリーンにする(タブが見えない状態になる)

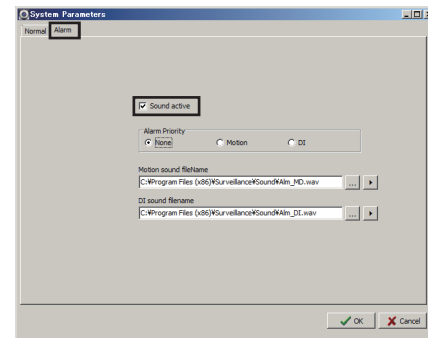
- ・「OK」をクリックすると変更されます。



■アラーム音の設定

- ・動体検知の際に鳴るアラーム音の設定を行うことができます。
- ・「System Parameters」をクリックして「Alarm」タブを選択します。
- ・「Sound active」のチェックをはずすとアラーム音が鳴らなくなります。
- ・「OK」をクリックすると変更されます。

※ 設定することで動体検知をしてもアラーム音が鳴らなくなりますが録画はされます。



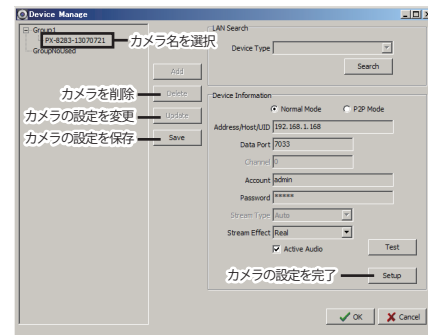
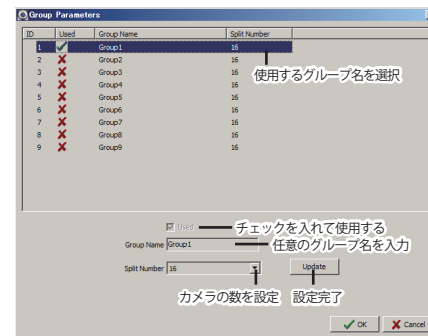
11) モニターの設定

- ・画面右側にある「Monitor」タブをクリックすると右の画面になります。
- ・複数台カメラを設置する場合に各アイコンをクリックすると様々なパターンで録画画面が分割表示されます。



12) カメラのグループ設定・カメラの設定

- ・複数台設置したカメラを9つのグループ分けを行うことができます。
- ・画面右下ボタンの [] をクリックすると「Group Parameters」画面が表示されます。
- ・各Groupを選択して設定します。「Used」にチェックを入れるとグループを使用できます。
- ・「Group Name」で任意のグループ名を入力します。
- ・「Split Number」でグループ内のカメラの数を設定し「Update」で設定を完了します。
- ・「OK」で画面を閉じます。
- ・画面右下ボタンの [] をクリックし、「Device Manage」画面が表示されます。
- ・各カメラ名を移動したいグループフォルダにドラッグするとカメラがグループ分けされます。
- ・カメラ名を選択し「Update」をクリックすると「Device information」でカメラの設定を行うことができます。
- ・「Setup」で完了し「Save」で保存します。
- ・「OK」で画面を閉じます。
- ・「Delete」でカメラを削除することができます。



《注意事項》

●ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。●プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につき、製品箱等にキズ・汚れがある場合がございます。

注意・警告

本製品は高精細画質の録画及び保存を行う為、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、**高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。**またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電（完全に放電した状態）の状態でご使用しないようご注意ください。（電池の寿命が極端に短くなります）ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保存される事を推奨いたします。